

# 地域×元気!

地域おこし協力隊

## 神代和紙の原料を栽培

「新見の暮らしと神代和紙の魅力発信」をテーマに活動しております、土屋千尋です。

昨年の10月に「おかやまシネコカルチャー（協生農法）プロジェクトin新見市」が始動しました。

協生農法®は、「果樹や野菜などの多種多様な作物を密植し、無農薬・無肥料で育てる」というもので、このプロジェクトでは、高齢で耕作できなくなった市内の畑を借り、神代和紙の原料（コウゾ、ミツマタ）と野菜を同時に栽培しております。

10月12日の畝立て・植え付けには、岡山大学の教職員や学生など合計15人が参加しました。コウゾ、白菜、苺、ニンニク、玉ねぎ、カブ、ピワなどが植えられており、春からはさらに種類・数を増やしていく予定です。

現在、市内に和紙の原料を専門に栽培する農家はなく、生産量は減少の一途です。このプロジェクトを通して、わずかではありますが、生産量の回復を図るとともに、耕作放棄地の活用、そして



植え付けイベントの様子

新見に継続的に関わる「関係人口」を増やしていきたいと考えています。

このプロジェクトには、10月～12月の3カ月間に、10人の学生（新見公立大生含む）が携わりましたが、その多くは3回以上のリピーターです。皆さん農作業だけでなく、合間の山菜取りや天体観測、和紙の原料処理など、新見らしいアクティビティを心から楽しんでいます。

将来的には、こういった体験を、より多くの方が快適に楽しめるような宿を作りたいと考えています。



土屋隊員インスタグラム



岡山大学ホームページ

閩移住・定住推進課 ☎️⑦6114